日本建設機械化協会
J．C．M．A．

建設の機械化

1975年1月号　No. 299

目　次

□巻頭言　三大先輩の言葉 ……最上武雄／1

□昭和 50 年代の施工技術展望……／3
土工工事 ……／4
基礎工事 ……／10
トンネル工事 ……／16
海洋工事 ……／22

□随想　長寿礼讃 ……柏　忠二／28

グラビヤ――ビッグプロジェクト '75

八丁原地熱発電所の計画概要 ……久保田克人／31
今治市終末処理場管理棟基礎工の概要 ……長伸一／35
石灰による軟弱地盤の処理 ……秋沢尚／吉沢輝／38
ブルドーザ・ブレード操作の自動化 ……岡崎治義／小室日出男／45
新形高速ロータリ除雪車の開発 ……赤津武男／大沼清寿／51
土木建設機械のガソリン無鉛化対策について ……森信昭／57

□建設機械化研究所抄報　<No. 106>
311．Cat D3 LGP 形ブルドーザ性能試験……／58
312．東京いすゞ 252P 35 形高圧下水管洗浄車性能試験……／60
313．東京いすゞ 753K 50 形高圧下水管洗浄車性能試験……／61

□文献調査
空気式の水中パイルドライバ……広報部会／文献調査委員会／63
理事会の開催 ……／64

□統　計
建設工事費デフレータ，建設工事施工額・建設機械取得額，および機械生産 ……調査部会／68

行事一覧 ……／69
編集後記 ……（田中・戸田・布施）／70

◁表紙写真説明▷

補助推進機付半潜水型海洋掘削装置"第三白龍"

三菱重工業株式会社

本装置は世界最大級の性能を有し，常時タグボートによりえい航されるものであるが，補助推進機のみによるテスト速度 8 kt は他の同種補助推進機付掘削装置の平均速度より約 30% 速く，しかも風速 60 m/sec，波高 24 m に十分耐え，水深 300 m の個所で稼働するための特別な設計が施されており，最大深度 9,000 m の掘削能力がある。